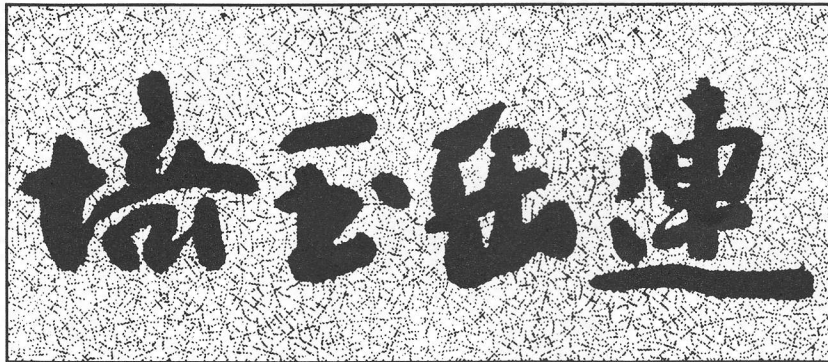




埼玉県山岳連盟
埼玉岳連報 第19号

発行所 埼玉県山岳連盟
上尾市上1481-5
電話048-775-1723

発行者 田中 文男
編集人 広報 岩井田 正昭
発行部数 1600部

《成功させよう59” 埼玉国体》

縦走競技『秩父・武甲山』：『小鹿野・観音山』&クライミング競技『加須』



【埼玉県山岳連盟新年会・国体選手慰労会】

平成16年1月24日・大宮マロウドインにおいて、新年会・国体選手慰労会が多数参加により開催された。

県岳連・田中会長の挨拶に始まり来賓の方々から、それぞれのご挨拶をいただいた。特に平山氏から、59国体に向け熱いメッセージを述べられ全員拍手。

後、大谷強化部長より静岡国体出場の監督・選手を紹介、59国体強化選手・関東大会の監督選手も合わせて紹介をおこなった。

福田理事長の、今年は県岳連にて総決算の年であり入賞出来るようにと、祈願し乾杯となる。やがて懇親会となり、盛会のうち散会となった。国体選手・監督や山岳救助隊・立石隊長や平山氏を取り囲んで、それぞれに懇談の輪があらこちらで見受けられ、専門的な関心の深さがかがえた。

上・紹介を受ける各選手・監督

写真は左から大谷部長（紹介）・佐藤監督
小林選手・木下選手・加藤選手・丸橋監督
堤選手・安藤選手・小茂田監督
加藤事務局長（司会）

新年会・慰労会 参加者

敬省略

御来賓：埼玉県警山岳救助隊隊長・立石嘉則

埼玉県体育課競技スポーツ担当・金子益己

加須市国体推進課課長・野本政之

小鹿野町教育委員会社会教育主任・島崎健司

スポーツクライマー・平山ユージ

選手監督：静岡国体成年男子監督・佐藤豊

静岡国体成年男子選手・小林修

静岡国体成年男子選手・木下雄介

成年男子強化選手・加藤晶文

静岡国体成年女子監督・丸橋朋子

静岡国体成年女子選手・堤きよ江

静岡国体成年女子選手・安藤由香里

関東大会少年男子監督・小茂田利孝

関東大会少年男子選手・島村太郎

関東大会少年女子選手・山本はるか

各会代表：遠峰山岳会

・小澤直宏

蓮田山の会

・板橋秀吉

たらっぺ山の会

・中島進

連盟役員：田中文男・中田 弘・武井正男・牧野要雄

森下健七郎・平沼伸一・小高英雄・福田靖

大谷 明・宮野 昇・大倉 至・長谷川茂

瀬藤 武・鳥 辰克・天野賢一・新井宏司

岩崎繁夫・内野安登・熊谷 潔・柳下明男

村岡正巳・加藤富之・岩井田正昭（役省略）



協議会 参加者 記念撮影

クライミング報告 大倉委員



【平成15年関東地区山岳連盟連絡協議会】

議事録

敬省略

日 時：2月14日～15日

場 所：笠間市中央労働金庫・研修センター

開会挨拶：茨城県山岳連盟・二階堂副会長
 会長挨拶：関東地区山岳連盟・坂場会長
 議長選出：関東地区山岳連盟・坂場会長
 議 事

協議議題 埼玉県・議題

※スポーツクライミング競技会報告他・大倉・森下

※59国体開催について報告・福田

各山岳連盟・近況報告

※埼玉県下加盟団体の山岳会動向について説明・福田

日山協・田中会長の挨拶

関東地区山岳連盟会長の引継ぎ

茨城県から神奈川県へ引継ぎ

関東地区スポーツクライミング競技会引継ぎ

埼玉県から山梨県へ引継ぎ

閉会挨拶：茨城県山岳連盟は枝副会長

記念撮影：

連絡協議会・参加者

県岳連会長

・田中 文男

日山協会長

・中田 弘

県岳連副会長

・森下健七郎

県岳連副会長

・平沼伸一

県岳連理事長

・福田 靖

県クライミング委員

・大倉 至

県岳連事務局長

・加藤 富之

日山協広報担当

・岩井田正昭

【海外登山記録速報】

チョー・オユー峰 (8,210m) 登頂おめでとう！

エコー山の会 (所沢市山岳連盟) 茂木 泰枝さん

全期間：2003年9月1日・日本出発

～10月8日・帰国

【ルート状況】

BC～C1：BC (5200m) からモレンを約3時間でC1直下に達する。

標高差300mの急登で雪原に出る。

ここがC1 (6450m) のテント場。

C1～C2アイスホールが所々にある。フィックスロープは3ヶ所 (距離約200m) を登りC2(7160m)

C2～C3傾斜がきつくなる。数メートルの垂直壁

(ミックス)、フィックスロープ3ヶ所 (距離約200m)

を登りC3 (7600m) 行動中の酸素毎分2リットル、睡眠時毎分0.5リットル。

C3～頂上 C3から1時間ぐらいのところに90mぐらいのチムニー状の岩壁、肩からはクレバスの亀裂が頂上まで所々にある。

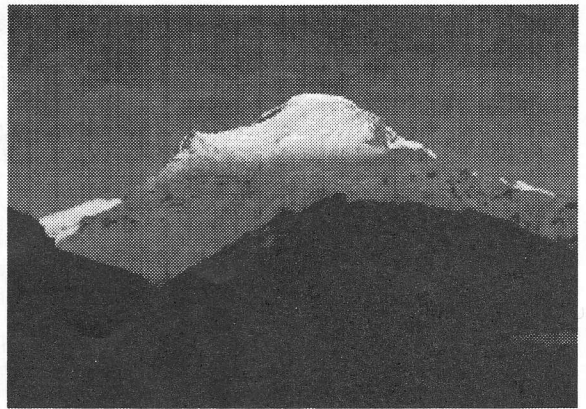
C3から6時間の登りで快晴の頂上に立つ。

【事前のトレーニング】

チョー・オユー峰登山の高所順応トレーニングの為、年2～3回パールへ登山 (バルンチュ峰7120m, タシカン1峰6386m, パルトール峰5928mなどを登頂) とトレッキングに出かける。国内では体力アップの為、週5日のペースで7kmのジョギング、筋力アップの為、3kgのダンベル1日15分、肺活量アップの為、週3回1時間のスイミング。国内登山は15～20kgの荷物を背負い、積極的に回数を多く登山をしていた。その他、岩登りトレーニング。

以上の報告を戴きました。

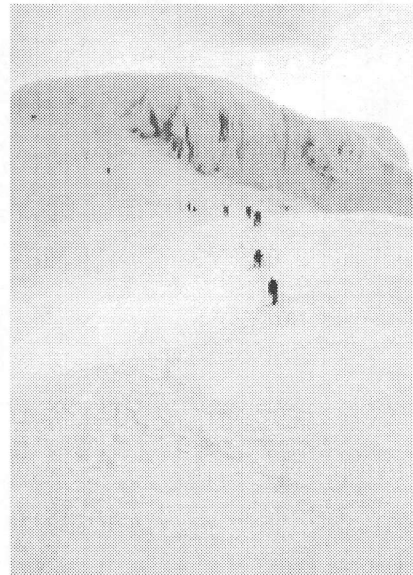
埼玉県山岳連盟・海外登山部



チョー・オユー遠景



頂上直下の斜面



C1～C2 アイスフォール



9月27日 チョー・オユー山頂にて

【チョー・オユー登頂】

茂木 泰枝

98年、ゴーク・ピークへ登ったときが初めてのネパールでした。

翌年、メラ・ピークを登りました。その時同行したシェルパーが「今度は、チョー・オユーですね」といった。

8000mの高さからの景色とはどんなだろう・・・。

そこへ行ったら、私は何を感じるのだろうか。そんなことを確かめてみたい。単純な動機から8000m峰を夢みる

ようになりました。当時、ヒマラヤを登る登山隊を編成出来るような大きな山岳会に所属していない私に、チャンス

が巡ってくるかさえわかりませんでした。本や資料を取り

寄せたり、講演会にでかけたりして知識を得ました。

その一方で、自己流ながらトレーニングを始めました。思

い立ってから4年目、知り合いのガイド(佐々木氏)から

「5人のメンバーが名乗りを上げた」との連絡が入り、不

安と緊張、期待をのせて9月1日成田を発ちました。

シェルパーサミット(※注)と言われる登山形態でしたから、体調を含めての高所順応等、自己管理のみに専念でき

たことが登頂の成功には大きかったと思います。

また、アタック日は天候に恵まれ、非常にラッキーでした。

山頂からは360度の大パノラマ。そこで感じたことは

「風にはためく五色のタルチョそのものがヒマラヤだ」と

8000mの山を登った今、人生観が変わったとか、更なる

挑戦などといったものは何もありません。

「ただただ、美しい自然を見てきた」それだけです。以上

(※注) プログライドの募集ということです。

行動記録はP3参照・

埼玉県山岳連盟

海外登山部

【平成16年度・県山岳連盟 予定表】

4月～6月(3月末現在)

4月 4日：※日山協国会委員総会・東京

4月10日～11日：基準会議Ⅱ・加須・秩父・小鹿野

4月20日：理事会・北本文化センター

4月25日：4月国体実行委員会・バストラルかぞ

5月 7日～9日：リハーサル大会・基準会議Ⅲ

5月12日：5月国体実行委員会・加須・秩父・小鹿野

5月18日：理事会・熊谷中央公民館

5月22日～23日：自然保護委員会総会(別項)・北本文化センター

5月29日～30日：※山岳レスキュー研修会

5月29日～30日：※関東ブロック審判員会議

5月29日：評議員総会・懇親会・北本市文化センター

5月30日：※日山協総会・東京

6月 6日：秩父武甲山開山式・秩父

6月 9日：6月国体実行委員会・熊谷中央公民館

6月12日：※日山協指導員総会・東京

6月15日：常任理事会・北本文化センター

6月19日：※日山協海外委員総会・東京

6月19日：※ジャパンカップ・神奈川

6月26日：※日山協連対委員総会・東京

※県山岳連盟以外の行事

【平成15年度県体育功労賞】

今年度の県体育功労賞を塩谷壽子(大宮理事)

さんが受賞されました。

おめでとうございます。

埼玉県山岳連盟

【自然保護指導員総会・観察会】開催のお知らせ

主催：埼玉県山岳連盟自然保護部

期 日：平成16年5月22日(土)～23日(日)
場 所：信濃(わらび山荘)

費用：6000円(懇親会会費・宿泊費含む)

集合：現地・わらび山荘・午後4時

募集人員：先着40名

募集締切：5月10日

参加資格：自然保護指導員・県山岳連盟会員

担当：岩崎 繁夫(県自然保護・副部長)

(電話) 048・442・0833

(携帯) 090・1604・6846

※参加御希望の方は直接、岩崎副部長へ申し込みください。

県岳連・事務局

【国体山岳競技リハースル大会】

第8回秩父武甲山登山競走大会

期 日：平成16年5月8日(土)

集合：合：AM7:40

競技会場：秩父市・武甲山縦走競技場

詳細については直接左記にお問い合わせください。

まごころ国体秩父市実行委員会(国体推進室)

TEL 0494・222・2211

FAX 0494・222・1363

小鹿野町観音山登山競技大会

期 日：平成16年5月8日(土)

集合：合：AM8:30

競技会場：小鹿野町・観音山縦走競技場

詳細については直接左記にお問い合わせください。

まごころ国体小鹿野町実行委員会(社会教育課)

TEL 0494・753・3000

FAX 0494・753・3008

【編集後記】

miwaida@mua.biglobe.ne.jp

まもなくリハースル大会・あつという間に10月の59国体を迎えようとしています。準備万端とはいえないが参加いただく多くの選手・監督に思い出の残る大会に、なるように創意工夫・もっと努力することが必要かもしれません。19号岳連報はちっと編集努力が足りないといひ反省。